

ベトナム水産業の概要

岡山県ベトナムビジネスサポートデスク(I-GLOCAL ĐỒ VŨ ANH THO)

1. 初めに

ベトナム水産業は、国の経済発展に向けて重要な役割を担っており、近年は業界規模が拡大しているため、ますます重要視されている。また、水産物の輸出は、国外貿易において最も重要な位置づけとされている。しかし、ベトナムの水産業は地理的条件、市場規模、労働力及び政策上の利点があるにも関わらず、多くの課題がある。本レポートではベトナム水産業の概要について説明する。

2. 水産業の現状

2.1. これまでの水産業の成長について

1981 年以来、水産業は政府による計画に基づき、急速かつ着実な成長を続け、多くの水産物輸出国と競い合ってきた。ベトナムの水産物輸出量は、2000 年からの 17 年間に於いて年平均 9.07 パーセントの成長率で継続的に成長しており、2002 年にはベトナムの水産物輸出額は 20 億米ドルとなり、初めて世界の上位 10 カ国の中に入った。外国投資額に関しては、2005 年までに水産業に対して総資本金額 4.82 億米ドルで計 149 件のプロジェクト、8,990 万米ドルの資本金で 13 件の ODA プロジェクトが実施された。

ベトナムは、世界の漁業組織（国連食糧農業機関の漁業組織、アジア太平洋地域の漁業委員会、INFOFISH など）の一員となっており、水産物輸出量の増加とともに水産業の国際市場での存在感はますます大きくなっている。

2.2. 水産業における強み

1. ベトナムは南シナ海の西側に位置しており、南北に至る長い海岸線、多くの島・入り江があるため、広大な排他的経済水域と多様な生物に恵まれている。また、河川が多いことも漁業や養殖に有利な環境となっている。
2. ベトナム水産物の輸出先においては、米国、EU、日本、韓国、中国が上位を占めている。特に、EU は近年ベトナム水産物にとって重要な市場の一つとなっており、今後も成長性が高い市場であると予測されている。
3. 水産業は政府が投資を積極的に推進する重要な産業の一つである。2010 年 9 月 16 日、政府はベトナム水産業の 2020 年までの発展戦略を発表した。具体的に、農業・林業・水産業が GDP の 30~35% を占めるようになること、水産物輸出額が 80~90 億米ドルとなること、水産物の総輸出量が 650 万~700 万トンとなること、水産業において 500 万人の労働者の雇用を創出すること、水産業に携わる労働者の収入が現在の 3 倍となることを目指している。

2.3 水産業における課題

1. 近年、一部高級魚の種類が過剰漁獲されているために、沿岸資源が急激に減少している状況が問題視されている。また、漁業、養殖業、水産加工業の技術は現在の気候変動の状況に適合するための改善があまり進んでおらず、課題となっている。
2. 水産業の市場規模は非常に大きいですが、それぞれの市場ごとに独自の要件や食品の品質や安全性に関する厳しいルールがある。そのため、水産物を輸出するには各市場の特徴を理解しておく必要がある。

3. 労働力に関して、ベトナムは安価な労働力が特徴であったが、近年では人件費が上昇してきている。そのため、労働の質を高めることが課題となっている。水産加工施設における労働者の 60%以上は技術的な専門知識を有しておらず、約 80%は職業訓練を受けていない状況が見られる。
4. ベトナムは強い競争圧力を受けている。ベトナムの自由貿易協定（FTA）への加盟は、市場の開放と統合が要求されるものの、ベトナムの水産業が、FTA 加盟による恩恵を得る状態には至っていないのが現状である。一方、水産業の競争国（中国、インド、タイ、インドネシアなど）はますます競争力を強化しており、ベトナムの水産業が主要な市場でシェアをこれまでどおりに維持および拡大することが困難になってきている。

2.4. 今後の水産業の成長について

1. 現在まで、ベトナムの水産物は合計 161 ヶ国に輸出された。ベトナムの代表的な水産物はエビとバサという魚で、2017 年も輸出量は増加が続くと予想される。エビに関しては、商品開発の余地が十分にある。また、地理的条件や気候条件がエビの生産に有利となっている。更に、第一次産業に有利となるよう、政府は貸付限度額 50 兆～60 兆 VND の優遇条件を設けており、エビに関わる事業にとっても追い風となっている。
2. ベトナム水産業では、商品開発や科学技術の活用が進んでいる。農業農村開発省は、ハノイで水産物の見本市を開催し、地元の特産品となるような商品開発を促進している。
3. これまで、ベトナムの水産業は科学技術を導入することで、経済効率を向上させることに成功してきた。例えば、生産性向上のために船の設備を改善することや、漁業活動に科学技術を応用することなどが挙げられる。また、製造施設において品質管理システムを構築し、製造条件を改善していくことで、衛生面での向上を図っている。
4. 中国はベトナムの隣国であり、世界で最も人口の多い国である。中国の市場の潜在力は高く、魚介類の消費量は圧倒的に多いことから、非常に大きい市場といえる。さらに、日本と韓国はベトナムにとって重要な市場である。このような市場に近いという地理的条件もあり、ベトナム水産業は、更なる市場の拡大が進み、輸出が促進されることが見込まれる。

3. おわりに

ベトナム水産業は解決すべき課題はあるが、大きな成長可能性を有している。今回のレポートで述べたような利点は、水産業の持続的な発展を促進すると考えられる。

4. 参考資料

- 4.1 ベトナム水産輸出及び処理の協会：ベトナム水産業の概要 (2017年)
<http://vasep.com.vn/1192/OneContent/tong-quan-nganh.htm>
- 4.2 ベトナム水産局：水産業・58年間の開発の旅 (2017年3月31日)
<https://tongcucthuysan.gov.vn/tin-t%E1%BB%A9c/-tin-v%E1%BA%AFn/doc-tin/007379/2017-03-31/nganh-thuy-san-chang-duong-58-nam-phet-trien>
- 4.3 ベトナム水産局：2016年のEUへの水産物輸出における問題 (2017年1月4日)
<https://tongcucthuysan.gov.vn/th%C6%B0%C6%A1ng-m%E1%BA%A1i-th%E1%BB%A7y-s%E1%BA%A3n/xu%E1%BA%A5t-nh%E1%BA%ADp-kh%E1%BA%A9u/doc-tin/006760/2017-01-04/mot-so-van-de-ve-xuat-khau-thuy-san-vao-thi-truong-eu-nam-2016>
- 4.4 ベトナム水産局：第一次産業において重要な存在であり続ける水産業 (2017年2月8日)
<https://tongcucthuysan.gov.vn/vi-vn/th%C6%B0%C6%A1ng-m%E1%BA%A1i-th%E1%BB%A7y-s%E1%BA%A3n/xu%E1%BA%A5t-nh%E1%BA%ADp-kh%E1%BA%A9u/doc-tin/006953/2017-02-08/nam-2017-xuat-khau-thuy-san-tiep-tuc-la-diem-sang-cua-nganh-nong-nghiep>
- 4.5 ベトナム統計総局：ベトナム水産業の成果及び課題 (2006年10月13日)
<http://www.gso.gov.vn/default.aspx?tabid=403&idmid=2&ItemID=5614>
- 4.6 ティエン・ザン農業・農村開発局：ベトナム水産業において科学技術を応用した成果 (2016年8月21日)
<http://tiengiang.gov.vn/SNN/42/668/1120/94322/Khoa-hoc---Cong-nghe/Nhung-thanh-tuu-ung-dung-khoa-hoc-cong-nghe-thuy-san-o-Viet-Nam.aspx>
- 4.7 Baoquocte ニュース：水産業の7つの課題 (2017年1月13日)
<http://baoquocte.vn/nam-2017-nhan-dien-7-thach-thuc-doi-voi-nganh-thuy-san-42661.html>
- 4.8 Baomoi ニュース：水産業における労働力：トレーニング及び品質 (2017年1月19日)
<http://www.baomoi.com/nhan-luc-nganh-thuy-san-dao-tao-nhieu-chat-luong-chua-theo-kip/c/21368545.epi>